

## 森りょうじ リポート。(75号)

～ 皆さんと一緒に、森も動く。～

## 森りょうじ

森が動く。



流山市議会議員

討議資料

選挙戦告示日の出陣式では『人の一生は重荷を負うて遠き道を行くが如し』『もともと地上に道はない。歩く人が多くなればそれが道になる』『意志あれば道あり』の名言を交えた挨拶をしました。気付けばどの名言にも『道』が使われています。道なき道を行く、4年間の挑戦にご期待下さい。

## ■“感謝と責任”を胸に、3期目がスタート。

4月に行われた統一地方選挙では身に余るほどの結果を頂き、3期目の議席をお預かりさせて頂くことができました。この仕事の原動力は皆様からの期待や信頼だと感じていますので、身も心も引き締まる思いです。

多くの得票が重圧（責任の重さ）にならないかと言えば嘘になりますが、この地域に育てて頂いた感謝を忘れずに「雄気堂々」と動いていきたいと思ひます。

## ■“政策集団と議会運営”の責任者として

議会内では新たに二つの役職を拝命致しました。一つは政策集団である会派「流政会」の代表です。新人5名が加わり計8名の最大会派として、市議会を引っ張っていきます。また政策本位の議論（期数に関係なく）ができる会派づくりにも取り組みます。

一方、議会内では議会審議事項の舵取り役である議会運営委員会委員長を拝命しました。人口17万人、予算550億円の規模となった市政の方向性を決める機関の責任者として、公正公平な審査を目指していきます。

## ■最近の陳情・相談(5～7月)※一例です。

- ① 土木関連多数（溢水対策や歩道周辺の雑草対策）
- ② 自然保護・地域活性化のイベントをサポート
- ③ 自治会運営を円滑化に行うためのサポート

## ■ご案内

- ①平成27年第3回定例会：9/3－10/6（予定）
- ②駅活動：8月はお盆休みの関係からお休みします。

○1976年6月12日流山生まれ（39歳）

※サラリーマン家庭（父はNTTに勤務）で育つ  
流山市立新川小、流山市立北部中卒業  
日本大学第一高校、武蔵大学経済学部卒業

○2000年4月 大成建設株式会社に入社（管理部）

○2003年4月 流山市議会議員に初当選（2,692票）

○2011年4月 流山市議会議員二期目当選（4,508票）

○2015年4月 流山市議会議員三期目当選（5,830票）

※政治理念はケネディ大統領の「国が何をしてくれるかではなく、自分が国のために何ができるか」。

○後援会事務所：流山市中野久木559-2

討議資料

## 一般質問①

【井崎市政の基本方針を質す】

### 街の拡大と住民参加の姿とは？

今回の投票率は47.14%。4年前の選挙と比べて有権者は約5,400人増えましたが、投票率は3.21%下がる結果となりました。『投票率が低い＝悪い』ということは乱暴ですが、街づくりや政治への住民参加が期待される中で、これらの数値の変化を様々な角度から読み取る必要があります。今後は市民の皆様が市

資料①：流山のまちづくりと政治参加



の重要な意思決定に関わる『住民投票条例』導入の議論が行われる可能性もあり、安に見過ごすことが出来ないものと言えます。

### 長期政権とガバナンス体制

同一人物が3期（12年）以上在職するいわゆる長期政権はメリット・デメリットの両方を指摘する声があります。住民の意思（選挙結果）を尊重する一方、行政内部の統治（ガバナンス）に関しては市民の目が届き難いため、議会はこの点も厳しくチェックしていく責任があります。答弁では人事制度による強化策などの案が示されました。

資料⑤：自治体ガバナンスを強化する。

- 政策→市民（選挙）・議会・オンブズマン等
- 財政・金融→監査委員・議会（予算・決算）・市民
- 組織→行政組織のガバナンス ← 議会

- ①指揮監督の強化（第37条）… 肅清≠庁内風通し → 事務のミス・不祥事などの対応、再発防止
- ②強大な権力集中… メリット・デメリットのバランス → 困難な課題に挑戦… 「めざす。やりぬく。」
- ③積極的な外交… 長期在任に伴う豊富な人脈 → 国・県との関係、広域行政、市長会の活用

## 一般質問②

【鉄道沿線の価値を高める戦略を】

### つくばエクスプレス周辺の価値を高める

おおたかの森駅北口に計画中的の仮称市民窓口センターは出張所ではなく、高い権限をもつ支所化を提案しましたが、予定通り出張所の位置づけを進めるとのことでした。

WebSite「森りょうじ」を検索！  
また Twitter・Facebook も更新中！

またセントラルパーク駅周辺に関しては地域ブランドに繋がる街づくりを提案。例えば資料で示したように、おおたかの森周辺は一体感を感じる施設名で統一されている一方で、セントラルパーク駅周辺は駅名との一体感が弱い印象を受けます。

街のブランド化は住民や企業誘致の際に大きな支援材料になりますので、戦略的な整備が期待されます。

そこで第一段として生涯学習センターについて

愛称制導入を提案したところ、来年の開館10周年を契機に導入することとなりました！

## 一般質問③

【もっと、子育てに優しい街へ。】

### 小規模保育事業の見通しは？

待機児童の解消に向けて保育所整備を進める流山市ですが、現在でも約50名の待機児童がいます。そこで今後期待される施設の一つである小規模保育所（定員6名以上19名以下）設置見通しについて確認しました。

新たに策定した子育て支援計画では5年間で209名の確保を位置付けています。担当部長から意欲的な答弁がありましたが、事業所誘致に関しては市の意欲が重要になると思います。

### 学童クラブ運営に関する諸課題について

夫婦共働き世帯の増加により期待されるのが放課後に子どもを預かる学童クラブの存在です。まずは小学校3年生までの受け入れと各学校ごとの設置を当面の目標としています。

一方で既に運営されている一部の学童クラブでは支援員が短期間で変わってしまい、子どもや保護者との関係づくりに支障をきたしているとの相談を頂きましたので、課題認識と今後の対応策について質しました。

学童クラブ運営者に対する新監視体制の構築や連携強化など前向きな答弁がありました。

【連絡先】 TEL & FAX: 7155-3236  
Mail: ryoji612@peach.ocn.ne.jp